

サクソフォン演奏会

夜景と音楽、999気分 北九州モノレールの車内で ／福岡

毎日新聞 2016年2月14日 地方版



「銀河鉄道999」の世界をイメージし、モノレールの車内で開かれたライブ

サクソフォン四重奏団によるライブ「ミュージックエクスプレス999」が12日、北九州モノレールの車内であった。貸し切りの特別車両に約70人が乗り込み、小倉駅から企救丘駅までの往復約1時間、車窓から流れる夜景とともに演奏を楽しんだ。

ライブは北九州芸術劇場、市漫画ミュージアム、市響ホールが連携して企画。4人の男性サクソフォン奏者で構成する「クワチュール・ベー」が、地元出身の漫画家、松本零士さんの代表作「銀

河鉄道999」を題材に、作品の世界観を音楽で表現した。

14日午後3時から、八幡東区平野の響ホールで、サクソフォンとピアノの組み合わせによるコンサート「ミュージックギャラクシー～音楽銀河鉄道999に乗って!!」が開かれる。全席自由。当日は一般2500円など。問い合わせは同劇場093・562・2655。【長谷川容子】

〔北九州版〕

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.